

令和6年9月3日

部・局長 各位

市 長

令和7年度予算編成方針

我が国は、デフレ脱却に向けた成長型経済への移行、少子高齢化・人口減少の克服による持続可能な社会の実現、近年さらに深刻化している風水害への対応や南海トラフ地震をはじめとする震災への備えなど様々な課題を抱えています。

このような中、地方自治体は、DXの進展を踏まえた対応や地域の多様な主体の連携及び協働の推進、大規模災害など市民の安全に重大な影響を及ぼす事態への備え、地方創生に資する各種施策などにより、新たな時代に対応した住民本位の地方自治の姿を目指していかなければなりません。

本市では、第5次総合計画前期推進計画のこれまでの4年間で沼津駅周辺総合整備事業や総合体育館の整備などによる都市的魅力の創出や、安全・安心なまちづくりに向けた治水対策や地震・津波対策などが着実に進捗し、本市が目指す将来都市像の実現に資する様々な事業が進展してきました。

新年度の予算編成に際しては、前期推進計画の最終年度となる令和7年度に5ヵ年の総括に向け力強く各事業に取り組むとともに、職員一人ひとりが創意工夫し、「誇り高い、元気なまち沼津」の歩みを着実に進めていくことを強く期待します。